

## 柏市自立支援協議会全体会 部会報告シート

<b>【部会名】</b> 相談支援部会	<b>【部会長】</b> 地域生活相談センター シヤル 関口 篤行
<b>【開催報告】</b> 1 相談支援部会 (1) 第1回：4月15日（金）リモートによる開催 ア 今年度の相談支援部会の体制について 部会長を1名、副部会長を2名選出し、構成員については新たに指定相談支援事業所代表として2名を迎えた。また、会議年間スケジュールの確認を行った。 イ 相談支援連絡会について 柏市内の相談支援体制の充実のため、昨年度末に障害福祉課が作成した「柏市障害者相談支援従事者人材育成指針（案）」に基づき、事務局会議メンバーが中心となり、相談員の人材育成やスキルアップ、研修の在り方等について議論する。また、議論した内容に基づき、部会にて指針内容のブラッシュアップを図っていく。 ウ 今年度の検討議題について 防災、虐待防止、権利擁護などのこれまで相談支援部会で取り上げていなかった内容について事例検討や意見交換を行い、課題を抽出していくこととした。 エ セルフプランについて 成人は通所サービスのみ利用している方、児童は全般的にセルフプランが多い現状。相談支援が必要な方や希望者に計画相談をつけていくことが課題であるという意見があった。 (2) 第2回：6月17日（金）リモートによる開催 詳細については、第2回において報告予定。 2 相談支援連絡会 (1) 第1回：4月22日（金）リモートによる開催 ア 障害福祉サービス等支給決定基準、福祉サービスの担当者と地域割、柏市障害者相談支援ガイドライン、柏市障害者グループホーム入居者家賃助成事業の運用変更について、障害福祉課より説明を受けた。 イ 委託相談事業所の体制 市内5か所の委託相談支援事業所の今年度の体制について説明を行った。 ウ 障害福祉課 C.W. に対して 参加者から「電話や郵送でのやりとりが増え、C.W. と直接やりとりする機会が減ってしまったため、連絡会への出席等、定期的にコミュニケーションが取れるように検討していただきたい」とする意見が出された。	

**【今後の活動予定】**

1 相談支援部会

- (1) 第3回：8月19日（金）リモートによる開催
- (2) 第4回：10月14日（金）リモートによる開催

2 相談支援連絡会

- (1) 第2回：7月22日（金）沼南庁舎大会議室で対面による開催
- (2) 第3回：10月21日（金）未定
- (3) 第4回：12月23日（金）未定

3 計画相談実務者ワーキングチーム

- (1) 第1回：8月17日（水）リモートによる開催
- (2) 第2回：11月16日（水）リモートによる開催
- (3) 第3回：2月15日（水）リモートによる開催

<p>【部会名】 くらし部会</p>	<p>【部会長】 社会福祉法人 彩会 平山 隆</p>
<p>1 くらし部会</p> <p>(1) 第1回くらし部会：6月15日（水）対面、リモート併用による開催</p> <p>ア 令和4年度くらし部会について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会長に社会福祉法人彩会の平山氏、副部会長に社会福祉法人ぶる一むの野田氏、拠点運営協議会出席者に社会福祉法人高柳福祉会の若松氏を選出。</li> </ul> <p>イ 令和3年度くらし部会の報告・意見交換</p> <p>(ア) 日中サービス支援型GHについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申し込みや体験について等、具体的な情報が保護者に渡るようにしてほしい。</li> <li>・日中サービス支援型GHが閉鎖的な住まいにならないため、自立支援協議会で年1回報告を行う。お互いにチェックしながら良い形で進んでいければいい。</li> </ul> <p>(イ) GH等支援ワーカーについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後設置を実現するためには、更に踏み込んだ検討が必要。具体的なニーズを抽出したうえで、引き続き検討していく。</li> <li>・本人、保護者、事業者、相談員、行政ができることを整理し、踏まえた形での議論をしていくべき。</li> </ul> <p>ウ その他</p> <p>(ア) 事業所情報シートについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所情報シートは、くらし部会の責任で発行。配布先は相談支援事業所、くらし部会委員、GH事業者。</li> <li>・医療的ケアの方への対応、訪問診療、訪問看護等の医療的な対応の有無を載せてもらいたい。訪問看護等は事業所として契約しているか等記載してほしい。→看護師の配置、喀痰吸引の資格所持者の職員がいるか等は記載できるかと。</li> <li>・支援区分を記載してほしい。GHの現状がわかりやすくなるような情報を含んでほしい。</li> </ul> <p>(イ) 新規事業所より情報交換</p>	
<p>【今後の活動予定】</p> <p>1 くらし部会</p> <p>(1) 2回目：10月17日（月）</p> <p>(2) 3回目：令和5年1月16日（月）</p> <p>2 GH等連絡会</p> <p>(1) 1回目：7月19日（火）</p> <p>(2) 2回目：11月16日（水）</p> <p>3 居宅支援連絡会</p> <p>(1) 1回目：7月8日（金）</p> <p>(2) 2回目：11月7日（月）</p>	

<p>【部会名】 はたらく部会</p>	<p>【担当】 かるのこ 室山 圭史</p>
<p>【開催報告】</p> <p>1 はたらく部会</p> <p>(1) 第1回：5月11日（水）WEBによる開催</p> <p>ア 令和4年度 はたらく部会について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部長にかるのこ室山氏、副部長にビック・ハート柏八木原氏（一般就労連絡会）、レクサ横田氏（福祉的就労連絡会）を選出。</li> </ul> <p>イ 委託事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「あ・えーるワークス（柏市障害者等社会参加・就労支援事業）」について、令和4年度より株式会社キズキが受託。</li> <li>・ 「あ・えーるテラス（柏市障害者等社会参加・コーディネート事業）」については、引き続きNPO法人テラス21が受託。</li> </ul> <p>ウ 今年度の主な検討課題について</p> <p>(ア) 一般就労連絡会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職場定着支援の充実を図っていく。</li> <li>・ 「企業向けの周知検討」「ジョブコーチの周知と活用」「支援者のスキルアップ」について、一部担当者を決め、取り組んでいく。</li> </ul> <p>(イ) 福祉的就労連絡会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工賃向上と社会参加の促進を目指していく。</li> <li>・ 「合同販売会の企画」「柏市版事業所ハンドブックの作成」は、NPO法人テラス21と、「柏市農福連携の取組み」は、千葉県障害者就労事業振興センターとそれぞれ協力して取り組んでいく。</li> </ul> <p>(ウ) 支援者向け研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各連絡会の動きと合わせ、開催について検討することとなった。</li> </ul> <p>2 一般就労連絡会</p> <p>(1) 第1回：5月30日（月）WEBによる開催</p> <p>ア 企業向けの周知検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度は柏市と松戸市の合同企業セミナーは開催しないこととした。両市での情報共有は行い、来年度以降についての開催は改めて検討していく。</li> <li>・ 企業へのきめ細かい対応について、会社の持つ個々の困りごとに、柏市単独で小規模な対応を考えていけると良い等の意見があった。</li> <li>・ 担当者を決め、今後について打合せをすることとなった。</li> </ul> <p>イ ジョブコーチの周知と活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ NPO法人キャリアデザイン研究所のジョブコーチについて情報提供。</li> <li>・ 柏市ジョブコーチの利用条件の確認、導入時の流れについて意見があった。</li> </ul> <p>ウ 支援者のスキルアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対面またはリモートで、夕方などの時間帯に30分～1時間、困りごとや意見交</li> </ul>	

換ができる連続した会が構築できないかとの意見があった。

- ・地域資源を知ることや職員の経験値に繋げるため、柏市内で事業所間の職員交換研修を実施してほしいとの意見があった。

#### エ その他

- ・就労定着支援事業終了後の利用者が、気兼ねなく集まれるようなコミュニティがほしいとの意見があった。

### 3 福祉的就労連絡会

#### (1) 第1回：5月30日（月）WEBによる開催

##### ア 柏市農福連携の取組み

- ・千葉県障害者就労事業振興センターとJAちば東葛より、農福連携の取組みや、麗澤高校SDGs研究会『EARTH』からの依頼について情報提供。
- ・千葉県障害者就労事業振興センターよりオンライン研修の案内を行った。

##### イ 合同販売会の企画

- ・丸井柏店での販売会について、資料に沿って説明を受け、内容を確認した。
- ・今後参加事業所を募集し、事業所間で準備を進めていく予定。
- ・豊四季台地域活動館について、販売会の進捗報告を行った。

##### ウ 柏市版事業所ハンドブックの作成（情報発信）

- ・NPO法人テラス21に協力いただき、一般の方がみて興味を持ってもらえるような魅力的なハンドブックを作成する。
- ・各事業所へ訪問しインタビュー、学校や保護者の意見も頂きながら作り上げる。

#### エ その他

- ・インボイス制度について、千葉県障害者就労事業振興センター協力のもと、研修会を開催予定。
- ・主な対象は、市内事業所の管理者またはサービス管理責任者、経理担当者。

#### 【今後の活動予定】

#### 1 はたらく部会

- (1) 第2回：8月25日（木）対面及びWEBによる開催
- (2) 第3回：1月26日（木）対面及びWEBによる開催

#### 2 一般就労連絡会

- (1) 第2回：9月29日（木）対面及びWEBによる開催
- (2) 第3回：1月11日（水）対面及びWEBによる開催

#### 3 福祉的就労連絡会

- (1) 第2回：9月29日（木）対面及びWEBによる開催
- (2) 第3回：1月11日（水）対面及びWEBによる開催
- (3) インボイス研修：8月30日（火）WEBによる開催

<p>【部会名】 こども部会</p>	<p>【担当】 社会福祉法人 桐友学園 新福 麻由美</p>
<p>【開催報告】</p> <p>1 こども部会</p> <p>(1) 第1回：6月13日（月）対面とZoom併用による開催</p> <p>ア サポートファイルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度から引き続き、今年度もこども部会の重要なテーマの一つとしてサポートファイルの普及と活用について取り組む。</li> <li>・学齢期のサポートファイルの普及と活用について、児童生徒課、柏特別支援学校、つくし特別支援学校から現状の共有。</li> <li>・就学相談の際にサポートファイルの確認や紹介を行う、学校便りでの周知等、学校現場でも普及活動を行っている。しかし、所持率の向上やファイルの存在の認知向上には難しさがある。</li> <li>・福祉サービスを利用せず、教育の中で支援を受けて生活していく子が増えてもいる。障害福祉サービスの利用を開始する段階で保護者に手渡し、ファイルが手元にあるという状態になっていくことが望ましいのではないかと。</li> <li>・学齢期の子ども達がサポートファイルを活用していくには、福祉サービス事業所、相談支援事業所と連携しながら意識を高めていく必要がある。</li> </ul> <p>イ 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こども福祉課こども支援室より、柏市の新しい児童相談所－（仮称）柏市子ども・若者総合支援センターの経過報告。</li> <li>・柏市の新しい児童相談所が役割として挙げている内容は、障害福祉課、こども福祉課、地域保健課等と連携する必要がある。各機関との連携が分断されないよう、今後も検討を進めることを求める。</li> </ul> <p>ウ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所等訪問支援の年齢制限について、今後こども部会で取り上げていく。</li> </ul>	
<p>【今後の活動予定】</p> <p>1 こども部会</p> <p>(1) 第2回：令和4年9月12日（月）</p> <p>(2) 第3回：令和5年1月23日（月）</p> <p>2 事業担当者連絡会</p> <p>(1) 第1回：9月初旬開催予定</p> <p>(2) 第2回：11月30日（水）</p> <p>3 早期支援担当者会議 未定</p> <p>4 児童発達支援連絡会</p> <p>(1) 第1回：7月27日（水）</p>	

<p><b>【部会名】</b>          柏市障害者差別解消支援地域協議会          柏市権利擁護ネットワーク会議における          障害者に関する専門部会</p>	<p><b>【担当】</b>          障害福祉課 田中</p>
<p><b>【開催報告】</b></p> <p>1 柏市権利擁護ネットワーク会議          (1) 第1回：6月1日(水)対面及びWEBによる開催              ア 令和3年度権利擁護事業の実績報告                  (障害, 高齢, 成年後見制度に関すること)              イ 令和4年度権利擁護事業の計画                  (障害, 高齢, 成年後見制度に関すること)</p> <p>2 柏市障害者差別解消支援地域協議会及び柏市権利擁護ネットワーク会議における          障害者に関する専門部会          (1) 第1回：6月10日(金)対面及びWEBによる開催              ア 第1部                  (ア) 令和3年度事業報告                  (イ) 令和4年度事業計画                  (ウ) 令和3年度第3回障害者権利擁護研修会報告                  (エ) 障害者差別解消に向けた取組みについて                  (オ) 東葛市町村虐待防止担当者勉強会について              イ 第2部                  事例紹介(令和3年度障害者虐待通報・届出の傾向, 養護者による虐待事例)</p> <p><b>【その他】</b></p> <p>1 東葛市町村虐待防止担当者勉強会について          2 柏市障害者虐待防止サポートチームについて</p>	
<p><b>【今後の活動予定】</b></p> <p>1 柏市障害者差別解消支援地域協議会及び柏市権利擁護ネットワーク会議における          障害者に関する専門部会          (1) 第2回：9月9日(金)※開催方法は随時検討          (2) 第3回：1月13日(金)</p> <p>2 柏市障害者権利擁護研修会          (1) 第1回：7月22日(金)「障害者虐待防止について」WEBによる開催          (2) 第2回：10月21日(金)「障害福祉サービス事業所における障害者虐待防止に          係る取組みについて」WEBによる開催          (3) 第3回：2月24日(金)</p>	

<b>【部会名】</b> 柏市障害児等医療的ケア支援連絡会	<b>【担当】</b> 社会福祉法人ぶるーむ 後藤 慎也
<b>【開催報告】</b> 1 全体会（年度中及び年度末の年2回開催予定） 第1回：未開催。2022年8月頃の開催を検討中。 2 コアメンバー会議（全体会前及び協議を要する事項があり次第随時開催） 第1回：未開催。2022年7月頃開催を検討中。 3 ワーキンググループ (1) 医ケアコーディネーターの人材育成 <b>【目的】</b> 医ケアコーディネーター養成研修を修了した相談支援専門員が、実際に医ケア児者の計画相談支援を担うことができるよう、知識や援助の視点等、必要なスキルの向上を図る。 ア 第1回：2022年4月19日（火）13：30～15：30 ・ぶるーむの風相談室が担当する医ケア児の計画相談事例を通じ、NICUからの退院調整支援に係る相談員の動き、関係機関との連携等についてを学んだ。 イ 第2回：2022年6月14日（火）13：30～15：30 ・今後のワーキングについて、医ケアコーディネーターが目指す役割及び主催側が伝えたいこと、参加者が学びたいことについて意見交換を行った。 (2) インクルーシブ教育・保育 <b>【目的】</b> 医ケア児の教育・保育の権利を保障するために、公立学校・特別支援学校・保育園での受け入れ促進に資する体制整備等について協議する。 ア 第1回：2022年6月21日（火）13：30～15：30 ・昨年度まで協議していた医ケア児の通学支援のための制度創設について、昨年度末の議会にて予算要求が通らず白紙となった。今後市単独でなく圏域や県単位での協議が必要。 ・保育運営課から、保育園での医ケア児受入れの流れについて説明及び「医療的ケア児等保育実施検討審査会」の委員として、連絡会より2名を推薦依頼あり。市内で重心・医ケア児を受け入れる児童発達支援事業所の管理者等2名を推薦した。 (3) 高校卒業後の地域生活について <b>【目的】</b> 高校卒業後の医ケア者の地域生活を支える福祉サービス事業所やその他社会資源の充実のために、必要な医療との連携や体制整備等について協議する。 ア 第1回：未開催 現在市内福祉サービス事業所を対象に、医ケアが必要な利用者の受け入れ体制についてのアンケートを実施中。7月上旬以降、結果を集計した上で分析のためのワーキングを開催予定。	
<b>【今後の活動予定】</b> 上記のとおり	



<p><b>【部会名】</b> 柏市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業</p>	<p><b>【担当】</b> たんぽぽセンター 森根</p>
<p><b>【開催報告】</b></p> <p>1 コア会議</p> <p>(1) 第1回：4月27日（水）対面による開催</p> <p>ア 令和4年度の会議スケジュールおよび実務者委員メンバーの検討</p> <p>イ R4年度の取り組み内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、昨年度に引き続き以下3つの課題に取り組む</li> <li>・当課題は、今年度で終了し次年度は、新たな課題設定を行う</li> </ul> <p>(ア) 第1グループ（普及啓発グループ）</p> <p><b>【取組の目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度に引き続き、普及啓発の動画作成に取り組む</li> <li>・動画以外にも、市民にむけた普及啓発活動（研修会等）を検討する</li> </ul> <p>(イ) 第2グループ（医療グループ）</p> <p><b>【取組の目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SOSプラン作成後のケース経過と効果の確認・評価を実施</li> <li>・具体的には、①使い方のマニュアル作成、②使うと何がよいのかの検討、③相談窓口の評価の仕方の検討を行う→結果をもとに、今後SOSプランの普及に繋げていきたい</li> </ul> <p>(ウ) 第3グループ（障害福祉・介護グループ）</p> <p><b>【取組の目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関の機能や活用の仕方が分かる、総合的な「事業所情報」を作成する</li> <li>※精神障害者支援に関わる多機関が利用しやすい、可視化されたもの</li> </ul> <p>2 実務者会議</p> <p>(1) 第1回：5月25日（水）対面による開催</p> <p>ア 令和3年度までの取組内容について（概要説明）</p> <p>イ 令和4年度の会議スケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実務者会議：奇数月の第4水曜日 15:00～17:00</li> <li>・コア会議：偶数月の第4水曜日 15:00～17:00</li> <li>※11月は第4水曜日が祝日のため、第5水曜日に実施</li> <li>※12月は第4水曜日が年末（28日）のため、第3水曜日に実施</li> </ul> <p>ウ グループワーク</p> <p>令和4年度の実務者会議について、グループごとに協議を行った。主な意見は下記のとおり。</p> <p>(ア) 第1グループ（普及啓発グループ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まずは柏駅前エキシビジョンで流すことを目標とする。その後、YouTube や TikTok の活用を検討する。</li> </ul>	

・柏市役所や保健所、各事業所の HP と連動させ、正しい理解に繋がるようにしたい。

・動画以外の手法も検討していく。(例：既存の研修会とコラボする，ロゴマークや資源マップを作成する等)

(イ) 第2グループ（医療グループ）

・自己紹介シートと SOS プランの取組を継続する。

(ウ) 第3グループ（障害福祉・介護グループ）

・相談しやすい環境や顔のみえる関係づくりを目的とする

・直接支援する専門職向けの相談ツール（A4 用紙両面で1枚くらいのサイズ）を、事例検討を通じて作成する。

【その他】

【今後の活動予定】

1 コア会議

(1) 第2回：6月22日（水）対面による開催

(2) 第3回：8月24日（水）対面による開催

2 実務者部会

(1) 第2回：7月27日（水）対面による開催

(2) 第3回：9月28日（水）対面による開催

3 代表者会議

令和5年2月上旬 ※開催方法は未定

<p><b>【部会名】</b> 柏市地域生活支援拠点運営協議会</p>	<p><b>【担当】</b> 障害福祉課 萩原・小野</p>
<p><b>【開催報告】</b></p> <p>1 柏市地域生活支援拠点運営協議会</p> <p>(1) 第1回：6月14日（火）対面による開催</p> <p>ア 令和3年度柏市相談支援機能強化事業等評価について 地域生活支援拠点の5つの機能及び基幹相談支援センターの役割項目についての評価報告を行い、良い評価だけではなく、課題についても報告し、改善点など明確にしてほしい等の意見があった。</p> <p>イ 令和3年度各拠点の活動報告 各拠点代表者から令和3年度活動報告を行い、意見交換を行った。各拠点共に緊急案件や緊急受け入れ件数が減っており、新型コロナの影響が非常に大きかったとのことであった。</p> <p>ウ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点の共通課題の抽出について</li> <li>・拠点間の連携について</li> <li>・何かあった際の対応について、拠点に求めることや役割について</li> <li>・災害時の拠点の役割について</li> <li>・生活介護の事業所が参加できる部会が無い</li> </ul>	
<p><b>【今後の活動予定】</b></p> <p>1 柏市地域生活支援拠点運営協議会 令和4年度は、年2回の開催予定 次回は、令和4年12月頃を予定</p>	